

## B会場

総会日程 第1日(5月24日 木曜日)

**8:30~10:30 ビデオシンポジウム4 複雑な腹部大動脈瘤の外科治療(炎症性, 感染性, 仮性, 破裂性, 再手術例など)**

座長: 田中 國義(福井大学)

未田泰二郎(広島大学)

- VSY4-1 繰り返し腹部大動脈に瘤を形成した血管ペーチェットの1治験例  
旭川医科大学外科学講座心臓血管外科 浅田 秀典 他10名
- VSY4-2 感染性腹部大動脈瘤に対する非解剖学的血行再建術  
川崎医科大学胸部心臓血管外科 田淵 篤 他8名
- VSY4-3 感染性腹部大動脈瘤に対する自家浅大腿静脈を用いたin situ血行再建術  
兵庫県立姫路循環器病センター心臓血管外科 本多 祐 他10名
- VSY4-4 複雑な腹部大動脈瘤の外科治療  
藤田保健衛生大学心臓血管外科 柄井 将人 他7名
- VSY4-5 腹部内臓動脈瘤を併存する腹部大動脈瘤に対する術式の工夫  
慶應義塾大学外科 尾原 秀明 他5名
- VSY4-6 複雑な腹部大動脈瘤に対する外科治療 とりわけ感染性腹部大動脈瘤について  
北海道大学病院循環器外科 國原 孝 他4名
- VSY4-7 複雑な腹部大動脈瘤に対する人工血管置換術  
国立循環器病センター心臓血管外科 松田 均 他5名
- VSY4-8 腹部大動脈瘤困難症例(破裂, 腎動脈上, 感染性, 再手術)に対する手術成績と手術のコツ  
山口県立総合医療センター外科 善甫 宣哉 他8名

**10:30~11:10 教育講演1**

病理医から見た血管外科手術

由谷 親夫(岡山理科大学)

座長: 小原 邦義(北里大学)

**11:10~11:50 教育講演2**

血管再建のバイオマテリアル

松田 武久(金沢工業大学ゲノム生物工学研究所)

座長: 許 俊銳(埼玉医科大学)

**12:10~12:55 ランチョンセミナー4**

共催: CSLベーリング株式会社

開胸術後の縦隔洞炎に対する創内持続陰圧洗浄療法(IW-CONPIT)を用いた新しい治療法

清川 兼輔(久留米大学)

座長: 坂田 隆造(鹿児島大学)

**13:00~13:20 会務総会**

**13:20~14:10 会長講演**

大動脈外科医としての血管外科手術 低侵襲とQOLの向上を目指して

安藤 太三(藤田保健衛生大学)

座長: 中島 伸之(鹿島労災病院)

**14:15~15:05 教育講演 3**

血管疾患に対する画像診断の進歩 MDCTの臨床応用と新しい展開

栗林 幸夫(慶應義塾大学)

座長: 松居 喜郎(北海道大学)

**15:05~17:30 ビデオシンポジウム 1 急性A型大動脈解離における術式の工夫**

座長: 宮本 裕治(兵庫医科大学)

島本 光臣(静岡市立静岡病院)

VS1-1 急性大動脈解離に対する上行弓部大動脈置換術60例の検討

神戸赤十字病院兵庫県災害医療センター心臓血管外科 築部 卓郎 他4名

VS1-2 急性A型大動脈解離における術式・治療方針の妥当性と課題

自治医科大学附属大宮医療センター心臓血管外科 安達 晃一 他10名

VS1-3 急性A型大動脈解離における送血路の工夫とその問題点

広島大学 渡橋 和政 他7名

VS1-4 急性大動脈解離緊急手術における新しいIGRF用クリップとフェルトを用いた止血のための工夫

順天堂大学心臓血管外科 菊地 慶太 他10名

VS1-5 A型急性大動脈解離に対するFibrin glueとTeflon feltsを用いた基部断端形成法

横浜市立大学附属市民総合医療センター心臓血管外科 鈴木 伸一 他10名

VS1-6 急性大動脈解離に対する下半身循環停止時間短縮及び確実なdistal arch吻合の工夫; 心嚢内 distal arch clamp

九州大学大学院医学研究院循環器外科 富田 幸裕 他6名

VS1-7 急性A型大動脈解離における術式の工夫 大動脈断端形成を中心に

岩手医科大学附属循環器医療センター心臓血管外科 中島 隆之 他14名

VS1-8 急性A型大動脈解離における吻合法の工夫 Modified Sandwich Technique

兵庫医科大学心臓血管外科 大畑 俊裕 他8名

VS1-9 A型解離に対する工夫(Simplified elephant trunk法を基本として)

大分大学医学部心臓血管外科 宮本 伸二 他8名

VS1-10 急性A型大動脈解離に対する末梢側ステントグラフト内挿を併設した弓部全置換術(total open stent)

広島市立安佐市民病院心臓血管外科 内田 直里 他4名

**17:40~19:10 イブニングセミナー 2**

共催: ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

下肢閉塞性動脈硬化症に対する治療法の選択 血管内治療かバイパス術か

1. 下肢閉塞性動脈硬化症に対する治療法の選択 血管内治療法が血行再建として最も優れている

横井 良明(岸和田徳洲会病院)

2. 下肢閉塞性動脈硬化症に対する治療法の選択 血管内治療法の位置付け

吉川 公彦(奈良医科大学)

3. 末梢動脈閉塞症( PAD )に対する治療法の選択 血管外科医の立場から

石橋 宏之( 愛知医科大学 )  
座長 : 横井 宏佳( 小倉記念病院 )  
古森 公浩( 名古屋大学 )